

平成 19 年度 兵庫県立学校教員の長期社会体験研修を終えて

兵庫県立三原高等学校 教諭 武中 聖子

1 研修先

(株) 夢舞台

ウェスティンホテル淡路リゾート&コンファレンス
(淡路市夢舞台2番地)

2 研修先の概要

全室オーシャンビューのリゾートホテル。客室数201室、兵庫県からの出資を受けた第3セクター(株)夢舞台が経営する。淡路島国営公園に隣接し、大海原に船出する帆船を思わせる淡路夢舞台のランドマーク。



3 研修期間

平成20年2月12日～2月25日 (2週間)

4 研修内容

(1) 宿泊部客室課 ハウスキーピング業務

主にベッドメイキング、室内清掃、バスローブのたたみ方等を体験した。

(2) 宿泊部フロントオフィス課 サービスエクスプレス業務

直接ゲストと接するサービスエクスプレス業務を体験した。ベル業務、ルームサービス、荷物預かりなど多岐にわたる業務をおこなった。

(3) 人事総務部 講義

- ・ホテルにおけるビジョンの構築、人材育成、危機管理等について
- ・ホテル経営に関するユニホームシステムについて

以上の内容を学習した。

5 研修を終えて

ホテルというと華やかで、居心地のよい空間であるが、仕事となると一変し、現実には体力的にも厳しく、神経を使う大変な仕事であった。お客様に満足していただけることを第一に、時代の変化に即応し、個人のニーズにきめ細かく配慮する姿勢があらゆる場面で見受けられた。日々の業務においてゲストのニーズや流行といった様々な変化に対して、情報を共有し新しい方法を話し合い、組織としてのチームワーク作りを心がけながら、現場の自発的・創造的な活動を積み重ねた結果、ホテルの目指す方向に近づいていることが実感できる組織運営の一端を垣間見ることができた。また、課題認識、目標・計画の共有化、人材育成の視点、個人から全体へ・若手とベテランの協働、安全管理・危機管理の重要性等も学ぶことができた。公的機関と民間企業の考え方や取り組みの違いなど、シビアな側面も理解できた。これまでの教員生活を見つめ直し、あらためて教育への情熱を確認することもできた。今回の体験研修の経験を踏まえて、「教育者としての使命感」をベースにもち、学校の目的・目標を達成する「学校のキーパーソン」としての責任感を念頭に置き、社会や教育環境の変化に対応しつつ、学校現場で新しい風をおこして、自己の職責を果たしていきたい。